

## 目標となる基準チェックリスト

### 目標となる基準 (1) 出入口

チェック項目		
直接地上へ通ずる出入口	幅（うち1以上は120cm以上）	cm ≥ 90cm cm ≥ 120cm
	戸の形式は（自動式）の引き戸等か（教育施設又は共同住宅を除く幅が120cm以上の出入口は自動式開閉の扉の設置が必要）	有・無
	車いす使用者が通過する際に支障となる段はあるか	有・無
駐車場へ通ずる出入口	幅	cm ≥ 90cm
	戸の形式は（自動式）の引き戸等か	有・無
	車いす使用者が通過する際に支障となる段はあるか	有・無
各室の出入口	幅	cm ≥ 90cm
	戸の形式は（自動式）の引き戸等か	有・無
	車いす使用者が通過する際に支障となる段はあるか	有・無
	アルコーブを設けているか	有・無

### 目標となる基準 (2) 廊下等

チェック項目			
滑りにくい仕上げについての配慮はあるか		有・無	
段を設ける場合の措置はあるか		有・無	
直接地上へ通ずる出入口又は駐車場へ通ずる出入口から各室の出入口に至る廊下等	幅（廊下等の末端付近及び50m以内ごとに車いすがすれ違える部分を設ける場合又は共同住宅は140cm以上）	cm ≥ 180cm cm ≥ 140cm	
	車いすの転回場所の数	箇所	
	出入口等に接する部分の水平面はあるか	有・無	
	高低差がある場合の措置はあるか（傾斜路又は車いす使用者用特殊構造昇降機の設置）	有・無	
	壁面には、突出物はあるか	有・無	
	休憩の用に供するための設備はあるか	有・無	
	傾斜路の構造	幅（段を併設する場合又は共同住宅は150cm以上）	cm ≥ 150cm
		勾配は1/12以下か	有・無
		踊場の設置はあるか（高低差 75 cmを超える場合は 75 cmごとに設置）	有・無 cm ≥ 150 cm
		傾斜路の交差部又は接続部分に踊り場の設置はあるか	有・無 cm ≥ 150 cm
		両側に手すりの設置はあるか	有・無
		滑りにくい仕上げについての配慮があるか	有・無
		縁端部の 5 cm以上の立ち上がり等の設置はあるか	有・無
識別しやすい色等への配慮はあるか（教育施設又は共同住宅を除く。）		有・無	

	注意喚起用床材の敷設があるか（教育施設、自動車車庫又は共同住宅を除く。）	有・無
	誘導用床材の敷設等があるか（教育施設、自動車車庫又は共同住宅を除く。）	有・無

目標となる基準 (3) 階段		
チェック項目		
幅（共同住宅は120cm以上）		cm $\geq$ 150cm cm $\geq$ 120cm
けあげ		cm $\leq$ 16cm
踏面		cm $\geq$ 30cm
踊場を含め、両側に手すりの設置はあるか		有・無
主たる階段の回り階段となっていないか		有・無
滑りにくい仕上げについての配慮はあるか		有・無
つまづきにくい構造への配慮はあるか		有・無
識別しやすい踏面の色等への配慮はあるか（教育施設又は共同住宅を除く。）		有・無
注意喚起用床材の敷設はあるか（教育施設、自動車車庫又は共同住宅を除く。）		有・無
折り返し階段等の屈曲部には、鏡の設置があるか		有・無

目標となる基準 (4) 昇降機			
チェック項目			
障害者等の利用に配慮したエレベーター (二以上)	主たる廊下に近接しているか		有・無
	かごの構造	幅	cm $\geq$ 160cm
		奥行き	cm $\geq$ 135cm
		車いすの転回に支障のない平面形状への配慮はあるか	有・無
		かごの停止予定階と現在位置を表示する装置はあるか	有・無
		音声装置の設置（かごの到着する階、かご及び昇降路の出入口の戸の閉鎖）はあるか	有・無
		手すりの設置はあるか	有・無
		戸の開閉状態を確認できる鏡はあるか	有・無
		かご及び昇降路の出入口の幅	cm $\geq$ 90cm
		車いす使用者に配慮した制御装置はあるか	有・無
		視覚障害者が円滑に操作できる構造の制御装置はあるか	有・無
	乗降ロビー	車いす使用者に配慮した制御装置はあるか	有・無
		視覚障害者が円滑に操作できる構造の制御装置はあるか	有・無
		幅及び奥行き	cm $\geq$ 180cm角
		音声装置の設置（到着するかごの昇降方向）はあるか	有・無

	かご及び昇降路の出入口の戸には、ガラス窓の設置はあるか	有・無	
慮 障 害 者 等 の 利 用 に 配 慮 し た エ レ ベ ー タ ー (そ の 他)	かごの構造	幅	$\text{cm} \geq 140\text{cm}$
		奥行き	$\text{cm} \geq 135\text{cm}$
		車いすの転回に支障のない平面形状への配慮はあるか	有・無
		かご及び昇降路の出入口の幅	$\text{cm} \geq 80\text{cm}$
	乗降ロビーの幅及び奥行き	$\text{cm} \geq 150\text{cm}$ 角	
障 害 者 等 の 利 用 に 配 慮 し た エ レ ベ ー タ ー (教 育 施 設 又 は 共 同 住 宅)	かごの構造	幅	$\text{cm} \geq 140\text{cm}$
		奥行き	$\text{cm} \geq 135\text{cm}$
		車いすの転回に支障のない平面形状への配慮はあるか	有・無
		かごの停止予定階と現在位置を表示する装置はあるか	有・無
		手すりの設置はあるか	有・無
		戸の開閉状態を確認できる鏡はあるか	有・無
		かご及び昇降路の出入口の幅	$\text{cm} \geq 80\text{cm}$
		車いす使用者に配慮した制御装置はあるか	有・無
		視覚障害者が円滑に操作できる構造の制御装置はあるか	有・無
乗降ロビーの幅及び奥行き	$\text{cm} \geq 150\text{cm}$ 角		

目標となる基準 (5) 便所				
チェック項目				
車いす使用者用便所	便房の数	便房数 $\leq 200$ の場合は便房数/50 (1未満切り上げ) 便房数 $> 200$ の場合は便房数/200+2	便房の数	
	便所の出入口	幅	$\text{cm} \geq 80\text{cm}$	
		戸の形式は (自動式の) 引き戸等か	有・無	
		便房を設置した旨の表示はあるか	有・無	
	便房	出入口	幅	$\text{cm} \geq 80\text{cm}$
			戸の形式は (自動式の) 引き戸等か	有・無
		寸法内法	長辺	$\text{cm} \geq 200\text{cm}$
			短辺	$\text{cm} \geq 200\text{cm}$
		腰掛便座を設置しているか		有・無
		手すりの設置しているか		有・無
便房を設置した旨の表示はあるか		有・無		
車いす使用者用便所以外の便所	腰掛便座を設置しているか		有・無	
	手すりの設置しているか		有・無	
洗面器はレバー式又は光感知式か			有・無	
床置き式の小便器又壁掛式の小便器 (受け口の高さが35cm以下) を設置しているか			有・無	

目標となる基準 (6) 駐車場					
チェック項目					
駐車場の種類		自動車車庫 ・付属駐車場			
一般の利用に供する部分の駐車台数		台			
車いす 使用者 用駐車 施設	駐車台数 駐車台数 $\leq 200$ の場合は駐車台数/50 (1未満切り上げ) 駐車台数 $> 200$ の場合は駐車台数/200+2	台			
	幅	cm $\geq 350$ cm			
	車いす使用者用の表示はあるか (立て看板等)	有・無			
駐 車 場 内 の 通 路	滑りにくい仕上げについての配慮はあるか		有・無		
	段を設ける場合の措置はあるか		有・無		
	出入口か ら車いす 使用者用 駐車施設 に至る通 路	幅員	cm $\geq 180$ cm		
		高低差がある場合の措置はあるか (傾斜路又は車いす使用者用特殊構造昇降機の設置)		有・無	
		傾 斜 路 の 構 造	幅	cm $\geq 180$ cm	
			勾配は1/12以下か		有・無
			踊場の設置 (高低差75cmを超える場合は75cmごとに設置)		有・無 cm $\geq 150$ cm
			手すりの設置はあるか		有・無
			滑りにくい仕上げについての配慮があるか		有・無
			縁端部の5 cm以上の立ち上がり等の設置はあるか		有・無
			識別しやすい色等への配慮はあるか (教育施設又は共同住宅を除く。)		有・無
つえ及び車いすのキャスターが落ち込まない溝ぶたの設置があるか			有・無		
降雨及び降雪の影響を低減するための屋根の設置はあるか		有・無			

目標となる基準 (7) 敷地内の通路			
チェック項目			
滑りにくい仕上げについての配慮はあるか		有・無	
段を設ける場合の措置はあるか		有・無	
直接地上 へ通ずる 出入口か ら道等又 は車いす 使用者用	幅員	cm $\geq 180$ cm	
	高低差がある場合の措置はあるか (傾斜路又は車いす使用者用特殊構造昇降機の設置)		有・無
	傾 斜 路	幅	cm $\geq 180$ cm
		勾配は1/15以下か	

駐車施設 に至る通路	の 構造	踊場の設置はあるか（高低差 75 cmを超える場合は 75 cmごとに設置）	有・無 cm $\geq$ 150 cm
		手すりの設置はあるか	有・無
		滑りにくい仕上げについての配慮があるか	有・無
		縁端部の 5 cm以上の立ち上がり等の設置はあるか	有・無
		識別しやすい色等への配慮はあるか（教育施設又は共同住宅を除く。）	有・無
		つえ及び車いすのキャスターが落ち込まない溝ぶたの設置があるか	有・無
直接地上へ通ずる 出入口から道等 に至る通路		誘導用床材の敷設等があるか（教育施設、自動車車庫又は共同住宅を除く。）	有・無
		注意喚起用床材の敷設があるか（教育施設、自動車車庫又は共同住宅を除く。）	有・無

目標となる基準 （8）客席			
チェック項目			
固定式の席の数		席	
車いす使用者が 利用できる部分	利用可能席数 固定式の席の数/200		席
	1人分の寸法	幅 cm $\geq$ 95cm × 奥行き cm $\geq$ 120cm	
客席内の通路	幅		cm $\geq$ 140cm
	傾斜路 の構造	幅	cm $\geq$ 140 cm
		勾配は 1/12 以下か	有・無
		踊場の設置しているか（高低差 75 cmを超える場合は 75 cmごとに設置）	有・無 cm $\geq$ 150 cm
		両側に手すりの設置はあるか	有・無
		滑りにくい仕上げについての配慮があるか	有・無
		縁端部の 5 cm以上の立ち上がり等の設置はあるか	有・無
劇場、観覧場、映画館、演芸場、集会場又は公会堂で、固定式の席に集団補聴装置等の設置はあるか		有・無	

目標となる基準 （9）改札口	
チェック項目	
幅	cm $\geq$ 90cm
車いす使用者が通過する際に支障となる段はあるか	有・無

目標となる基準 (10) 案内標示		
チェック項目		
案内板	文字の大きさへの配慮はあるか	有・無
	見やすい位置への設置はあるか	有・無
	点字は併設しているか	有・無
医療機関等（不特定かつ多数の者が利用するものに限る）には文字による情報表示設備が設置してあるか		有・無

目標となる基準 (11) ホテル又は旅館の客室		
チェック項目		
客室の総数		室
点灯及び音声による 非常放送装置を備えた客数	客室数 $\leq$ 200の場合は客室数/50（1未満切り上げ） 客室数 $>$ 200の場合は客室数/200+2	室

目標となる基準 (12) 付帯設備		
チェック項目		
カウンターは、車いす使用者が円滑に利用できる構造であるか		有・無